

4年 ESDストーリーマップ(30年度実践事例)

目指す姿《海洋教育》三池海水浴場の清掃活動やごみ調査や小物作りを通して、海を知ることができる。

《福祉教育》バリアフリーに対する自分の考えを持ち、自分にできることやこれからの自分の生き方を考えることができる。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合的な学習の時間	海洋教育	課題設定 三池港の環境を守るために、自分たちには何ができるだろう。  <ul style="list-style-type: none"> 釣り糸や遊びに来た人のごみが多そう。 ゴミ拾いをして海水浴場をきれいになりたい。 ④			課題追究 三池港の清掃活動しよう・集めた廃材や貝殻で小物をつくろう   <ul style="list-style-type: none"> 海水浴場にはどんなごみがあるだろう。 海のごみはどんな影響があるだろう。 貝殻でペンダントをつくりたいな。 ⑨				行動・発信 海の環境保全を発信しよう  <ul style="list-style-type: none"> 学習したことをまとめて、ポスターをつくろう。 ④				
	環境・福祉教育	課題設定 1 (環境) ゴミ、水ダイエット作戦に取り組もう <ul style="list-style-type: none"> 社会で勉強したことをもっと詳しく調べたいな。 学校、家、地域のゴミを減らし、水を節約する取組を考えよう。 ②	課題追究 ゴミの分別の仕方、水の使い方など、グループに分かれて調べよう  <ul style="list-style-type: none"> 本や資料で調べよう。 お家の人に聞いてみよう。 市役所の方に聞いてみよう。 ⑩	課題設定 2 (福祉) 車いす体験をして、感じたことを交流しよう <ul style="list-style-type: none"> 少しの段差でも、車いすは大変なんだな。 学校や町の中に、どんなバリアフリーがあるのか調べてみたいな。 ③	課題追究 (福祉) 学校、道路、公共施設などのバリアフリーを調べよう <ul style="list-style-type: none"> バリアのあるものとバリアのないもの(バリアフリー)を比較しながら調べてみよう。 学校や道路、公共施設にはどんなバリアフリーがあるのか、実際にいって調べてみよう。 ⑥	行動・発信 調べたことをリーフレットや新聞にまとめよう <課題1 (1学期)> <ul style="list-style-type: none"> ゴミの分別の仕方や水の使い方をまとめて、校内に掲示しよう。 ④ <課題2 (2学期)> <ul style="list-style-type: none"> バリアフリー新聞を作って、校内や公民館に掲示し、多くの人に知ってもらおう。 ③							
教科等との関連	《社会》「住みよいくらし」	<ul style="list-style-type: none"> ゴミはどのように収集され、処理されているのかを学習する。 大牟田の水源がどこにあり、どのようにして水が使えるようになるのかを知る。 		《社会》「大牟田の干拓」	<ul style="list-style-type: none"> 大牟田の干拓がなぜ作られたのか、どのように作られたのか、どのように保存されてきたのか調べる。 当時の人々の思いや努力を知る。 		《社会》「受け継がれる文化」	<ul style="list-style-type: none"> 大牟田市や荒尾市にある近代化遺産について調べ、それらの持つ価値や、それらを保存し伝えようとする人々の思いや努力を知る。 		《社会》「福岡県と国内の他地域や外国とのかかわり」	<ul style="list-style-type: none"> 福岡県の暮らしや産業と外国とのつながりを調べ、福岡県や大牟田市が様々な地域や国とつながっていることを知る。 		
	《理科》「自然の観察をしよう」	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通して、生き物と季節や気温、天気との関わりを考えることを通して、人間が様々な生き物と共存していることを理解する。 										《総合》「1/2成人式をしよう」	<ul style="list-style-type: none"> これまでの自分の成長を振り返り、感謝お気持ちを表す。
	《特活》「学級旗を作ろう」	《特活》「友だちのよいところ」	《道徳》「仲間がいるから」	《特活》「秋のチャレンジ集会」	《道徳》「ケンくんのこと」	《特活》「お別れ集会」							